



◆サククス・合奏指導

遠藤宏幸

岐阜市出身。東京コンセルヴァトアール尚美を首席で卒業、同校卒業演奏会に出演。同校ディプロマコースを修了。サクソフォンを石渡悠史、岩本伸一、雲井雅人の各氏に師事、室内楽を、服部吉之、服部真理子の両氏に師事、指揮法を橋本久喜氏に師事する。2001年岐阜メルサホール、2003年、2004年、2013年名古屋ザ・コンサートホールに於いてソロリサイタルを開催。参加するアリオン・サクソフォン・カルテットが2014年にCDアルバム「アリオンの琴歌」(FLCP-21027)をリリース、2016年には10周年を記念して全国10都市11公演の全国ツアーを行なった。

サクソフォン奏者であると共に指揮者、吹奏楽指導者としても、多くのアマチュアバンドを指導しておりコンクールや演奏会において多くの成果を上げている。2019年より名古屋芸術大学にウインドアカデミーコースを設置し吹奏楽を学びとして学生と共に研究を行なっている。大垣女子短期大学准教授を経て現在、名古屋芸術大学准教授、ウインドアンサンブルGAJA代表、Unità“Della”Sax代表、名古屋芸術大学ウインドオーケストラ指揮者、ルロウブラスオルケスター指揮者。